



集団健診はWEBとコールセンターにて予約が可能です。詳しくは「広報いまばり」4月号の折り込み「令和8年度今治市民健診カレンダー」をご覧ください。
各支所の健診は支所日より、詳しくはホームページを確認ください。



WEB予約
(24時間予約可能)



けんしん
ホームページ

コールセンター
TEL 0120-489-355
(9:00~17:00 土日祝日を除く)

★特定健診、つるかめ健診（後期高齢者健診）は無料です。30歳代健診は1,000円です。

問合先

健康推進課（中央保健センター）
TEL 0898-36-1533
FAX 0898-32-5511

月	日	曜日	健診会場	健(検)診科目	特定健診など	大腸がん検診	がん検診		胃がん検診	子宮頸がん検診	がん検診		前立腺がん検診	肝炎	腹部超音波検診	骨粗しょう症検診
				料金(円)	★	500	X線	エネサブ			1,400	1,200				
12	17	木	中央保健センター		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1	14	木	中央保健センター		○	○	○	○	○				○	○	○	○

家族教室	
日時	11月16日(月) 13:30~15:00
場所	中央保健センター 1階運動指導室
テーマ	～理学療法士による体操～座談会

こころの健康相談 ※原則、1週間前までの予約制	
日時	11月27日(金) 13:30~15:30
場所	中央保健センター 相談室
テーマ	精神科医による対面相談
対象	うつ、統合失調症、認知症など、こころの病気で悩んでいる本人、家族

NO.
260

市民医学講座



マイコプラズマ・ジェニタリウム

Mycoplasma genitalium感染症について

今治市医師会 今井 健

性感染症のうち、男性の尿道炎といえは、少し前までは「淋菌」と「クラミジア」が一般的でしたが、近年、これらに加えて新たに警戒すべき感染症がじわじわと増えてきています。それが「マイコプラズマ・ジェニタリウム」です。

マイコプラズマ・ジェニタリウムは、性行為を通じて感染する非常に小さな細菌です。主に尿道や子宮頸管に炎症を引き起こすことが知られています。

もともと海外では性感染症として知られていたマイコプラズマ・ジェニタリウムでしたが、日本では、2022年6月によく診断のための検査が保険適用となりました。これにより、医療機関での検査や診断

がしやすくなったことで、マイコプラズマ・ジェニタリウムの認知が徐々に広がり、感染者数の増加が確認されています。

マイコプラズマ・ジェニタリウムは、抗生物質に対する耐性を持つことが多く、治療が難しいケースが多々あります。これは、マイコプラズマ・ジェニタリウムが薬に対する耐性を持っていることから、長期間の投薬が必要であったり、複数の抗生剤を併用したり、切り替えて投与する必要があったり、また耐性が少なく効果的な薬を見つけるまでに時間がかかることなどが原因です。

よって、自覚症状が軽快または消失していても、内服薬による治療を行ってから2~3週間後くらいにマイコプラズマ・ジェニタリウムが陰性化していることを必ず確認する必要があります。検査は尿をとるだけで可能です。受診の際にはご注意ください。

※このコーナーの記事は今治市医師会広報委員会のご協力によるものです。